KIA Wave
神情協会報
キアウェーブ
2026.11.27
No.132
KANAGAWA INFORMATION SERVICES INDUSTRY ASSOCIATION

感謝と絆をつなぐ、

未来へのゆめまつり

40年の歩みと共に

Kanagawa Information services industry Association

神情協 40 周年記念事業「ゆめまつり 40th」

開催日：2026年8月8日(土) 神情協事務局

一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会は、2026 年 8 月 8 日、新都市ホール（そごう横浜店 9 階）において、創立 40 周年を記念した「神情協 40 周年記念事業『ゆめまつり 40th』～感謝と絆をつなぐ、未来へのゆめまつり～」を開催しました。

開会挨拶

開会にあたり、板橋哲也会長が挨拶を行い、40 周年を迎えられたことへの感謝を述べるとともに、情報サービス産業の発展の歩みを振り返りました。また、AI やクラウドをはじめとする技術革新が進む中、これまで培った信頼と結束を礎に、次の半世紀に向けて新たな価値創造に挑戦していく決意を語りました。

来賓祝辞

来賓を代表して、平田良徳神奈川県副知事、工藤哲史横浜市経済局長、田邉聡川崎市経済労働局長より祝辞が述べられました。各来賓からは、情報サービス産業が地域経済や社会基盤の発展に果たしてきた役割への評価とともに、DX や生成 AI など先進技術への期待が寄せられました。

永年会員表彰

続いて、創立以来 30 年以上にわたり協会活動を支えてきた 56 社に対し、永年会員表彰が行われました。受賞企業を代表して、渡邉安好株式会社クロステック代表取締役会長へ表彰状が授与されました。

受賞企業代表挨拶では、協会活動を通じた企業間交流や情報交換の意義、生成 AI 時代における業界連携の重要性について述べられました。最後に、協会のさらなる発展と会員企業の成長を祈念し、40 周年記念式典は盛会のうちに終了しました。

株式会社ソフテム　林　悠依



会長　板橋哲也



神奈川県副知事
平田良徳様



横浜市経済局長
工藤哲史様



川崎市経済労働局長
田邉聡様

来賓一覧



株式会社クロステック
代表取締役会長　渡邉安好様



神奈川県 副知事	平田　良徳様
神奈川県産業労働局産業部　産業振興課　課長	永井　淳様
神奈川県産業労働局産業部　産業振興課　グループリーダー	佐藤　敬子様
神奈川県産業労働局産業部　産業振興課　主事	戸栗　秀樹様
横浜市経済局長	工藤　哲史様
横浜市経済局ビジネスイノベーション　部長	甘粕　亜矢様
横浜市経済局ビジネスイノベーション　担当課長	高木　秀昭様
横浜市経済局ビジネスイノベーション　担当係長	酒井　雅博様
横浜市経済局ビジネスイノベーション	遊亀　佳孝様
川崎市経済労働局　局長	田邊　　聡様
川崎市経済労働局　経営支援部　部長	佐藤　一憲様
川崎市経済労働局　経営支援部　経営支援課　課長	加藤　剛史様
川崎市経済労働局　労働・人材支援部　担当課長	加藤行一郎様
川崎市工業団体連合会　会長	三田村宏宣様
川崎市工業団体連合会　事務局長	山部　典昭様
公益財団法人神奈川産業振興センター　経営支援部長	藤井　俊之様
特定非営利活動法人　日本情報技術取引所　理事長	岩下　隆祐様
特定非営利活動法人　日本情報技術取引所　事務局長	須賀　貞裕様
一般社団法人日本クラウド産業協会　会長	河合　輝欣様
一般社団法人日本クラウド産業協会　事務局長	高橋　伸之様
一般社団法人東京都情報産業協会　会長	戸邊　光男様
一般社団法人東京都情報産業協会　副会長	水嶋　昇一様
一般社団法人東京都情報産業協会　副会長	柳澤　智幸様
公益社団法人埼玉県情報サービス産業協会　専務理事	横堀　伸也様
公益社団法人千葉県情報サービス産業協会　会長	宮城　和彦様
公益社団法人千葉県情報サービス産業協会　事務局長	阿部　政臣様
一般社団法人 神奈川県情報サービス産業協会　名誉会長	坂井　　満様

永年会員表彰一覧

（入会 30 年以上の会員）＊ 50 音順

アークシステム株式会社	シンポー情報システム株式会社
アイエスシー株式会社	株式会社総合企画
株式会社ＩＳＴソフトウェア	株式会社ソフテム（川崎）
株式会社アイネット	株式会社ソフテム（横浜）
朝日ソフトウェア開発株式会社	株式会社 SOLUMINA
株式会社アトムシステム	株式会社データープロセスサービス
株式会社アプリコット	テクニカルジャパン株式会社
株式会社エーアイネット・テクノロジ	株式会社電子工学センター
株式会社エターナルサイエンス	株式会社東計電算
株式会社エヌ・エス・ビイ	東芝デジタルエンジニアリング株式会社
株式会社ＮＳＰ	日産車体コンピュータサービス株式会社
株式会社 NTT データ IM ジェイエスピー	株式会社日本インテリジェントビジネス
ＮＴＴテクノクロス株式会社	株式会社日本グラフィックシステムズ
株式会社ＮＢＥ	株式会社日本コンピュータコンサルタント
株式会社エルテックス	日本ソフトウェアマネジメント株式会社
株式会社科学情報システムズ	日本データスキル株式会社
株式会社クロステック	ネットチャート株式会社
株式会社コーエイシステム	株式会社ハイマックス
株式会社コムスタッフ	株式会社バシオン
学校法人産業能率大学（賛助会員）	株式会社ビー・エス・ピー
サンネット株式会社	株式会社フジシステムズ
株式会社シーアイエス	株式会社富士テクノソリューションズ
株式会社ＣＩＪ	株式会社宮川製作所
株式会社ジェー・アイ・ピー	株式会社ユーコム
ジスクソフト株式会社	株式会社ユーズウェア
システムニコル株式会社	株式会社横浜銀行（賛助会員）
株式会社ショウナンソフトウェア	株式会社横浜電算
株式会社シンクタンクオブジャパン	株式会社ワイイーシーソリューションズ

神情協 40 周年記念事業「ゆめまつり 40th」（午後の部）

開催日：2026 年 8 月 8 日（土） 神情協事務局

記念式典に続き、同日午後から「神情協 40 周年記念事業『ゆめまつり 40th』～感謝と絆をつなぐ、未来へのゆめまつり～」が開催されました。

会員企業の皆さまとそのご家族が多数来場し、会場は終日笑顔と活気に包まれました。各委員会による屋台コーナーでは、焼きそばやからあげ、かき氷、たい焼き、クレープなどの飲食ブースに加え、射的や輪投げなどの縁日企画も実施され、長い行列ができるほどの盛況ぶりとなりました。スタッフは鮮やかなオレンジ色のポロシャツを身にまとい、来場者を迎えながらイベント運営にあたりました。

ステージでは、マジシャン聖寿氏によるマジックショーや、Performer SOBUKI 氏による大道芸のほか、ガールズグループ MEMORI によるパフォーマンスが披露され、会場を大いに沸かせました。さらに、吉本興業所属のお笑いコンビ「スティックセニョール」、「レギュラー」、「ジョイマン」ら馴染みのある方々が登場し、子どもから大人まで幅広い世代が歓声と笑いに満ち溢れました。ジョイマンの代表的なネタでは、多くの来場者が息を合わせてリズムに乗るなど、会場が一体となる場面も見られました。

フィナーレでは花火の演出が行われ、神情協創立 40 周年を祝う記念事業は盛況のうちに幕を閉じました。

株式会社ソフテム　林　悠依
















「SOBUKI」


「聖寿」


スティックセニョール




レギュラー






Y3Kガールズユニット
「MEMORI（メモリ）」

























神情協 40 周年記念事業「ゆめまつり 40th」振り返りとして

開催日：2026 年 8 月 8 日（土） 40周年特別委員会

振り返ると、10 周年は「夢絵コンテスト」の実施（現在は NPO こどもネットミュージアム主幹）、20 周年は今回と同じく「夢まつり」を大さん橋ホールで開催、30 周年では「クルージング」（会員家族参加型）と記念事業を行ってきました。

今回 40 周年記念イベントに向け、2024 年 4 月から 40 周年特別委員会を発足して、13 回の委員会を重ねてきました（発足時は板橋副会長（当時）が実行委員長→ 2025 年 7 月からは齋藤常務理事が担当）。当初は、スロースタートで始まったものの、あっという間に 1 年。タイトルを「神情協 40 周年記念事業『ゆめまつり 40th』～感謝と絆をつなぐ、未来へのゆめまつり～」と決定して、半年前にはいよいよ詳細を決めていきました。

会場は、会員でもある横浜新都市センターの新都市ホールで、運営は同じく会員であるトキワ企画が担当。そのほか、余興には吉本興業に委託するほか、表彰名簿作成、記念品、手土産、パネル展示、MC手配など、さまざまなことを決定。前日の午後には設営ほか、パネル展示の設置などの事前準備を行い、当日を迎えました。

イベントの最後には齋藤特別委員長から「この 2 年間、各委員会から各 2 名を出していただき、長い委員会活動へのご協力、ありがとうございました。また、20 周年の時の夢まつり事業を経験していない中、多くの方々にご支援をいただき、改めて感謝いたします」と挨拶があり、無事に終了した報告がなされました。

10 年後には 50 周年を迎えます。会長ほか執行部など、多くのメンバーが代わることと思います。10 年後はさらに盛大に、時代にあった記念事業がより盛会であることを祈念しています。

株式会社エリアドライブ　福井　二郎

第 12 回 CTF 競技会

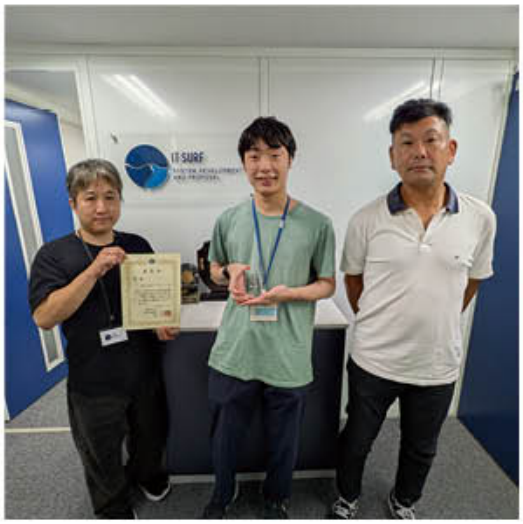
開催日：2026年6月16日(火) 技術委員会

CTF（Capture The Flag：コンピュータセキュリティに関するざまざまな問題を解くことで技量や知識を競うイベント）競技会 2026 年度第 1 回目（通算 12 回目）が開催されました。今回も Zoom を利用したオンラインで開催され、1 チーム 3 名編成でのエントリーをいただき、24 チーム 69 名（1 チーム 2 名、1チーム1名編成）と盛況な競技会となりました。競技ではチームごとにブレイクアウトルームに分かれ、学びを深めながら勝敗を競うイベントとなりました。

初心者向けのベーシックな問題を中心に、IPA「情報セキュリティ10 大脅威」を踏まえた実践的な設問も盛り込まれており、初参加のチームも楽しみながら最新のセキュリティ動向を体験できる構成となっていました。また、今回からは AI の利用が制限付きで認められ、競技としての公平性を担保しつつの開催となりました。競技では終始順位が入れ替わる激しい戦いとなり、デッドヒートが繰り広げられました。

競技会の結果は1位 株式会社アイティサーフ：(株) アイティサーフ、2位 ジスクソフト株式会社：チーム Juliett、3位株式会社情創：春の小径はヴィヴァルディのさえずり、となりました。競技終了後、参加者全員に非常に丁寧な解説と上位 3 チームの表彰式を行いました。今期は 10 月 27 日（火）に第 2 回 CTF を予定しています。

株式会社エルテックス　大橋　朗大



1位　株式会社アイティサーフ



2 位　ジスクソフト株式会社



3 位　株式会社情創

新入社員向け技術見学会【富士通テクノロジーホール】

開催日：2026年6月26日(金) 教育研修委員会

富士通テクノロジーホール見学会が開催され、館内の展示品を案内していただきました。今回の見学会では、富士通が手掛けるハードウェア開発や、さまざまな技術を連携させたシステム開発について学ぶことができ、情報技術に対する視野を広げるよい機会となりました。その中でも、特に AI を掛け合わせた見守りシステムや、特定行動検知 AI のシステムが印象に残りました。これらのシステムは、人の行動を検知・判定し、その結果をもとにコールセンターへ接続する機能があります。近い将来、バスの運転手の動作を検知し、評価するシステムや、緊急時の対応などに応用できそうだと感じました。今回見学させていただいた AI 技術のように、今後は既存の技術と AI をどのように組み合わせ、活用するかを検討することが重要だと感じました。（古谷）

同じく、行動分析技術である Actlyzer が印象的で、従来の物体検出システムと異なり点群データに加えて基本動作学習済みモデルと上位行動推定を活用していると説明していただきました。より人間の動きに近いトラッキング技術を実現し、導入へのハードルが抑えられ、映像データを使用しないことでプライバシーが保護できる点に感心しました。今回の見学会を通して、システムの進歩だけでなく安価で取り扱いやすい製品を作ることも、技術者として大切な考え方だと感じました。（松橋）

株式会社神奈中情報システム　古谷　碧志・松橋　拓未



「サイバーセキュリティ対策特別委員会」発足

開催日：2026年7月16日(木) サイバーセキュリティ対策特別委員会

本年７月、当協会は「神奈川県企業サイバーセキュリティ対策官民合同プロジェクト」へ正式加入し、協会内に「サイバーセキュリティ対策特別委員会」（委員長:辻高志常務理事）を発足いたしました。

巧妙化するサイバー攻撃やサプライチェーンリスクに対し、１社単独での防衛には限界があります。本委員会は、約 350 社を擁する当協会が主導して経済産業省･県警･自治体等と連携し、地域の「共助･互助」によって社会全体の防御コストを下げることを目指します。

直近では経済産業省や県警との協議を重ねるとともに、９月～11 月に県内３会場（海老名･横浜･川崎）で開催された「サイバー犯罪防止シンポジウム 2026」で、前山副会長の開会挨拶や辻委員長の講演・パネル討論登壇を通じ、当協会の取り組み姿勢を広く発信いたしました。今後は、来年２月の川崎市産業振興財団主催セミナーでの後援・登壇をはじめ、①セミナー等の啓蒙・教育企画、②行政・他団体連携と補助金等の政策提言、③中小企業の初動対応（CSIRT）支援の検討の３領域を軸に推進し、さらなる新規事業の企画・検討も進めてまいります。

会員企業の皆様におかれましては、自社の対策強化やビジネス連携にも繋がる本委員会の今後の展開にぜひご注目いただくとともに、温かいご理解とご支援をお願い申し上げます。

事務局

夏休み親子わくわくロボテラス辻堂見学会

開催日：2026 年7月31日(金) 川崎市交流委員会

（事務局記載）2026 年の親子夏休みわくわく見学会は、ロボテラス辻堂を総勢 39 名で訪れました。最新ロボットの体験や丁寧な解説に、子どもから大人まで大興奮。体験を通してテクノロジーを身近に感じられる充実した時間となりました。
以下、見学者の感想を掲載します。





ロボテラスは、いろいろなロボットを見たり、触れたりできる場所で、とてもわくわくしました。いちばん楽しみにしていた LOVOT（らぼっと）とは時間がなく遊べなかったので少し残念でした。でも、「TANO」という体を動かすゲームでは、ほかの参加者と勝負をして勝つことができ、とてもうれしかったです。

このゲームは、寝たきりの人の運動にも使われていると聞き、遊ぶだけでなく人の役に立つことを知って驚きました。プログラミング体験では思うようにゴールできなかったので、もう一度挑戦したいです。また、いろいろなゲームやロボットを体験しに行きたいと思いました。

ジスクソフト株式会社　参加ご家族　阿野　花

第 26 回メトロエリア・グリーン会

開催日：2026年10月2日(金) 事務局

箱根カントリー倶楽部において、メトロエリア・グリーン会が開催されました。心配していた台風も過ぎ去り、爽やかな日となりました。

この大会は、各地域の情報サービス産業協会６団体が集まり、毎年実施している大会です。

今年は神奈川県情報サービス産業協会が幹事でしたが、おかげさまで優勝することができました。結果は以下となります。



優　勝	一般社団法人 神奈川県情報サービス産業協会
準優勝	一般社団法人 東京都情報産業協会
三　位	一般社団法人 山梨県情報通信業協会
四　位	公益社団法人 埼玉県情報サービス産業協会
五　位	公益社団法人 千葉県情報サービス産業協会
六　位	一般社団法人 福島県情報産業協会

2026 年度情報系専門学校・短期大学校との情報交換会

開催日：2026年6月24日(水) 産学連携委員会



2026 年度「情報系専門学校・短期大学校 就職ご担当者様と神情協との情報交換会」がホテルプラム横浜で開催されました。例年は 9 月開催ですが、就職活動の早期化を受け、今年度は 6 月に前倒しして実施しました。当日は 15 校 23 名の学校関係者、神情協会員約 84 名が参加しました。

冒頭、板橋会長より「学校・企業双方にとって有意義な場にしたい」とあいさつがあり、続いて勝山産学連携委員長から、委員会体制、協会の取り組み、産学連携特設サイトの紹介が行われました。

第 1 部では岩本副委員長の進行のもと、10 名程度のグループに分かれ「就活・採用の早期化」をテーマに活発な討議が行われました。富樫副会長の挨拶で第 1 部を締めくくり、第 2 部では山田副委員長の進行で、立食形式の懇親会と名刺交換会を実施し、相互の交流をさらに深める時間となりました。

この情報交換会は 30 回以上継続して開催されており、学校と神情協との長年の信頼関係に支えられてきました。AI の進展により、IT 企業や情報系学校を取り巻く環境は大きく変化しつつありますが、その中でも学生にも企業にも“HAPPY”な就職活動が実現するよう、引き続き産学連携委員会で取り組みを進めてまいりたいと思います。

ニューテック株式会社　五十嵐　友香里

2026 年度「SE 講座」協会内講師間情報交換会

開催日：2026年8月5日(水) SE講座特別委員会



2026年度 SE 講座協会内講師間情報交換会が事務局会議室と Web を併用したハイブリッド形式で開催され、37 名が参加しました。開会挨拶では、板橋会長から熊本で発生した地震の被害にあわれた方へのお見舞いの言葉と、SE 講座をより良い活動にしていきましょうとのメッセージを頂戴しました。

次に、富樫委員長から 2026 年度に新規認定された 4 名の講師の紹介があり、自己紹介をしていただきました。その後、2026 年度 SE 講座後期の日程・講師アサイン・周知事項等について、事務局より共有がありました。さらに、2025 年度後期および 2026 年度前期の実施総括として、8 大学・1 専門学校に登壇された 28 名の講師の方々から感想や共有事項が発表されました。各講師からは、学生さんに興味を持って聞いてもらうための工夫（講義中に学生の間を歩きまわる、楽しんで聞いてもらえるように質問を出す、自分の失敗談を話す）などを伺うことができました。

また、草川副委員長から AI を活用した講義については、好意的な先生とそうでない先生がいらっしゃるという注意点の共有がありました。富樫委員長の閉会の挨拶では、講師のさまざまな工夫を伺い、有意義な会になったとのお言葉がありました。

最後に、関東学院大学の山本政宏名誉教授より、大学の講義で大切なポイント (時間配分、話し方、資料の見せ方、文字サイズ) についてセミナーがありました。みなさん新たな気づきがあった様子で、非常に学びの多い情報交換会となりました。

株式会社メタテクノ　宮本　陽子

第 29 回神奈川県私立大学就職研究会と神情協との情報交換会

開催日：2026年9月4日(金) 産学連携委員会



ホテルプラムで第 29 回神奈川県私立大学就職研究会（県就研）と神情協との情報交換会が開催されました。当日は参加大学 20 校 27 名、神情協企業 56 社 90 名が参加しました。

開会は神情協・板橋会長の挨拶から始まり、第 1 部では各校より就職状況の報告が行われました。その後、参加者がテーブルごとに分かれ、ディスカッションテーマ「AI によって今、企業と大学で何が変わりつつあるのか」について意見交換を実施しました。学生の AI 活用による情報収集や行動の変化、企業が求める人材像の変化、採用基準のアップデート、さらには AX 時代に向けた大学・企業双方の課題や取り組みなど、多角的な視点から具体的な意見が交わされ、非常に活発な情報交換となりました。

続く第 2 部の懇親会では、県就研を代表して横浜商科大学・一澤さんよりご挨拶があり、食事を交えながら名刺交換や個別の情報交換が進みました。

第 1 部での議論を踏まえ、懇親会でも AI 時代の就職支援や採用活動に関する追加の意見交換が行われ、より近い距離での交流が深まりました。新たな AX 時代に向けた大学と企業の連携の必要性と可能性を改めて感じる有意義な会となりました。

ニューテック株式会社　五十嵐　友香里

「第 81 回 神情協ビジネスフォーラム」

開催日：2026 年 7月16日(木) 企業経営委員会

新たな発想とビジネスのヒントが集う中、板橋会長のあいさつで幕を開けました。

商談発表では、株式会社エーアイネット・テクノロジが、タブレットを置くだけで受付業務を効率化できる「おくだけセレクション」を紹介しました。株式会社セカンド・ウェーブは、Webアンケートの作成から集計までを手軽に行える「あんけとる」を発表しました。株式会社 IST ソフトウェアは、専門家のノウハウを組み込み、プロンプト入力不要で利用できる法人向け生成 AI「ゼロプロ」を紹介、大同生命保険株式会社は、全国約 13 万人の経営者が悩みや成功事例を共有し交流できるコミュニティ「どうだい?」を案内しました。株式会社ネットフォレストは、30 周年を迎えた通信量・速度制限のない「かもめインターネットサービス」と紹介パートナー制度を提案、株式会社科学情報システムズは、AI によるレビューで品質向上やプロジェクトリスク低減を目指す「要件定義支援サービス」を紹介しました。今回ゲスト参加した静岡県ソフトウェア事業協同組合からは、組合活動と参加企業が紹介され、愛知県情報サービス産業協会からの参加もあり、県域を越えた交流を深めることができました。

最後に、かながわビジネスオーディション 2026 で神情協賞を受賞した verbal and dialogue 株式会社が、AI と BPO で建設現場の工事写真業務を効率化する「Cheez」を紹介しました。多彩な発表と活発な情報交換を通じ、会員相互の交流が深まり、新たな連携やビジネス創出への期待が一層高まったフォーラムとなりました。

株式会社日本エイジェンシー　鈴木　貴司



ダイバーシティ委員会「日帰り研修会」

開催日：2026年 9月8日(火) ダイバーシティ委員会

今回の研修では、東京都北区の国立印刷局東京工場を訪れ、「工場見学」に参加しました。受付では身分証明書の確認と手荷物検査があり、印刷局ならではの厳重なセキュリティを実感しました。はじめに、映像で国立印刷局の業務についてご紹介いただきました。お札だけでなく、旅券や切手、官報なども製造していることを知り、その業務の幅広さに驚きました。続いて展示室では、お札の偽造防止技術や製造工程をパネルや体験装置で学びました。1億円の重さを体験するコーナーでは参加者一同盛り上がり、各自記念撮影も行いました。



最後に見学廊下から、ガラス窓越しに実際の製造現場を見学しました。想像していたより大きな機械で大量のお札が作られる一方で、精巧な模様やホログラムがひとつひとつ、次々と刷り上がっていく様子は圧巻でした。

普段目にすることのないお札づくりの舞台裏を知る、貴重な機会となりました。

株式会社アップロード　小檜山　秋

ものづくり×ＩＣＴ連携フォーラム in かわさき 2026

開催日：2026年 9月16日(水) 川崎市交流委員会



川崎市交流委員会は、川崎市産業振興会館で川崎市、川崎市工業団体連合会（工団連）、公益財団法人川崎市産業振興財団との共催による「ものづくり× ICT 連携フォーラム in かわさき 2026」を開催いたしました。

第 1 部フォーラムでは、製造現場の DX や先端 AI 技術をテーマに先進的な 7 件（8 社）のプレゼンテーションが行われました。会場内で並行して実施された個別マッチング商談会でも熱心な意見交換が交わされ、申込社数は 77 社、第 1 部の参加者数は 133 名（神情協 45 名、工団連 12 名、その他 76 名）に達しました。川崎のものづくり企業と IT 企業が一堂に会しての開催に、地域や業種を超えた高い関心が寄せられました。

続く第 2 部の交流会には 92 名が参加し、終始和やかな雰囲気のなかで活発な名刺交換と人脈づくりが行われました。参加者同士が直接つながり、具体的な協業の芽やビジネスチャンスを広げる絶好の機会となりました。

ご参加いただきました会員企業の皆様、ならびに関係各位の多大なるご協力に心より御礼申し上げます。川崎市交流委員会では今後も、会員の皆様の事業発展と地域産業をつなぐ共創の場を積極的に支援・企画してまいります。

株式会社データープロセスサービス　大西　雄一

これからの企業年金・退職金セミナー

開催日：2026年6月26日(金) 労働福利委員会





今回の労働福利委員会主催のセミナーは「これからの企業年金・退職金」をテーマに二部構成で開催しました。第一部は株式会社タイムレスプロジェクト代表取締役の関学さん、第二部は株式会社LSFP 代表取締役 加藤 博さんを講師に迎え、2026 年の法改正を踏まえた企業年金制度や金融教育についてご講演いただきました。

第一部では、高齢化の進行と生産年齢人口の減少により、現役世代が高齢者を支える構造が大きく変化していることや、インフレの進行によって従来の退職金制度だけでは将来の資産形成が難しくなっていることが説明されました。また、企業型確定拠出年金（DC）は従業員の資産形成だけでなく、採用や人材定着にもつながる制度として注目されていることに加え、事業主が従業員のiDeCo 掛金を支援する「iDeCo ＋」という新たな選択肢も紹介されました。

第二部では、DC・iDeCo・NISA はそれぞれ役割が異なり、「どれが得か」ではなく「どう使い分けるか」が重要であることや、2026年の制度改正により退職所得控除の適用ルールが見直され、退職金やDCの受取順序・間隔を意識したライフプラン設計の重要性が説明されました。

セミナーを通じ、企業による継続的な金融教育は採用・定着にもつながる重要な福利厚生であり、「DC 導入はゴールではなくスタート」という言葉が特に印象に残りました。

ナレッジビーンズ株式会社　山野　豊嗣

オープンセミナー【労働における心理的安全～自分も他者も尊重できる組織づくり～】

開催日：2026年7月13日(月) ダイバーシティ委員会

キャリアコンサルタント・産業カウンセラーの永島直美さんをお招きし、労働における心理的安心を主題とした【自分も他者も尊重できる組織づくり】のセミナーが開催され、オンラインを含めて21 社 26 名が参加しました。



本セミナーでは、職場における心理的安全の重要性と、多様な人材が安心して働ける環境づくりについて学びました。労働安全衛生法は、労働者の安全と健康を確保し、快適な職場環境の形成を促進することを目的としており、近年は身体の健康だけでなく心の健康への配慮もますます重要視されています。

技術革新や情報化の進展、価値観の多様化など、社会の急速な変化が職場にも大きな影響を与えていることが紹介され、そのような環境では、世代や性別、文化的背景などの違いによって考え方や感じ方が異なるため、お互いを理解し、尊重する姿勢が必要であるとお話がありました。

また、無意識の偏見（アンコンシャス・バイアス）に気づき、多様性を受け入れることが、より良い職場づくりにつながることも学びました。さらに、職場で居心地の悪さや不安を感じている人に対しては、まず相手の話に耳を傾け、気持ちを受け止めることが大切であると強調されました。

『無理に親密になろうとすることが大切なのではなく、お互いに想い合った行動の結果として親密になることが大切』という言葉が印象に残っています。違いを特別視するのではなく、互いの個性として認め合うことで、新たな発想や価値が生まれ、組織の成長にもつながることを再認識させていただき、大変有意義な時間となりました。

ソリューション・ラボ・ジャパン株式会社　富田　湧斗

元トップ営業が実践！結果を出す広報セミナー

開催日：2026年8月20日(木) 広報委員会



株式会社 Luup COO室 広報グループ グループマネージャーの竹腰泰子さんを講師に迎え、「元トップ営業が実践!結果を出す広報」をテーマにセミナーを開催しました。

竹腰さんは、株式会社ぱど でトップ営業として活躍し、同社女性初の執行役員に就任。その後、RIZAP グループやメドピアなどで広報責任者を歴任し、現在は株式会社Luupで広報戦略の立案・実行に携わられています。

講演では、効果的なプレスリリースの書き方やメディアとの関係構築をはじめ、「広報は営業だ」という視点から、発信するだけで終わらせず、事業成果につなげる“攻めの広報”について解説。実際に Luup で取り組んでいる事例も交えながら、受け身の広報と事業を動かす広報の違いなどを表で比較し、分かりやすく説明していただきました。また、AI 時代を見据えた情報発信や、平時からの情報発信、想定 QA の準備、社内外との関係構築など、企業を守るための“守りの広報”についても具体的にお話しいただきました。

セミナー終了後には講師を囲んで懇親会を開催。竹腰さんがYouTube「生命科学アカデミー」で美容や健康にも関わる情報を発信されていることから、その話題でも大いに盛り上がり、セミナーとはまた違った一面を知る楽しい交流の場となりました。

DELE 株式会社　福地　真由香

株式会社ビジネスランド



設　立：1975 年 11 月 17 日
資本金：1,200 万円
売上高：4,435 万円
社員数：6 名
住　所：神奈川県川崎市中原区上小田中 6-10-1 中央ビル
TEL：044-222-4441
URL：https://www.dps-net.co.jp/brd/

株式会社ビジネスランド（略称 BRD）は株式会社データープロセスサービスの関係会社として 1975 年設立、現在 52 期目の企業です。社名の「ビジネスランド」は島を示すものではなく、「Business Research & Development」をカタカナ化したものです（諸説あり）。

少数精鋭ではありますが、業務内容は多岐にわたり、システム開発・ハードウェア／ソフトウェア販売・BPO サービスを行っています。

現代社会の便利さや快適さ、楽しさや安心感などの大半は IT（情報技術）なしには成り立たないと言っても過言ではありません。ビジネスランドはネットワーク、鉄道、交通など公共性の高い事業分野の「制御システム開発」と、金融・物流・生産管理・医療など幅広いビジネス分野の「業務システム開発」を大きな柱として、さまざまな分野に IT 技術を駆使して多彩なサービスを提供しています。

また、システム開発以外では、お客様のご要望やご予算に合わせた信頼性の高いハードウェア・最適なソフトウェアの提案・販売、総務・経理など、事務系全般の代行サービスを提供しています。業務全体の委託から部分的な業務支援まで、お客様のさまざまなご依頼に対応いたします。

株式会社アイネックス



設　立：1996 年 4 月 1 日
資本金：1,000 万円
売上高：2 億 1,300 万円
社員数：31 名
住　所：神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町 2-23-5 銀洋第 2 ビル 2F
TEL：045-311-4951
URL：https://www.inex.co.jp/

株式会社アイネックスは、IT システムの受託開発・人材サービスを事業の柱としております。創業以来 30 年間、自社社員のみで営業活動を行いながら、お客様との信頼関係と責任を何より重んじてきました。多様な現場で技術と経験を積み重ねてきたことが、当社の強みとなっています。

2024 年 6 月には、現場たたき上げの 2 代目社長へ世代交代しました。これを機に、会社として目指す方向をより明確にし、新たな組織づくりに取り組んでいます。

大切にしているのは、「顧客・社員・会社」の三者にとって良い関係を築く【win-win-win】の考え方です。お客様に価値を提供し、社員が仕事を通じて成長し、その結果が会社の成長にもつながる。そんな好循環を生み出せる環境づくりに努めています。

また、社員一人ひとりが自分のキャリアや働き方を自ら考え、選択していける「自律型人材」の育成にも力を入れており、流動性の高いこの時代においても、世代を問わず「この会社でまだまだ成長できる」と思える組織を目指しています。

社員同士の距離が近いというこれまでの良さを大切にしながら、これからの 30 年に向けて、一人ひとりが自ら考え、行動できる組織へ。理想と現実にはまだギャップもありますが、これからも社員と会社がともに成長し、神情協会員の皆様とともに社会に貢献できる企業を目指していきますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

ナレッジビーンズ株式会社



設　立：2001 年 2 月 22 日
資本金：2,500 万円
売上高：12 億 8,000 万円
社員数：90 名
住　所：東京都千代田区丸の内 1 丁目 9-2 グラントウキョウサウスタワー 9 階
TEL：03-6402-4611
URL：https://www.knowledgebeans.co.jp/

ナレッジビーンズ株式会社は 2001 年の設立以来、組み込み Linux をはじめ、Web システムやスマートフォンアプリ、IoT など幅広い技術領域でお客様の課題解決を支えてきた IT 企業です。企画・設計・開発から技術支援、運用・保守まで、お客様のニーズに応じたトータルソリューションを提供しています。

組み込み・制御システムの分野では、Android OS やデバイスドライバをはじめ、情報家電、車載情報機器、医療システムなど多様な開発実績があります。スマートフォンアプリ開発にも黎明期から取り組み、これまでに 500 本以上を手掛けてきました。長年培った専門性と豊富な経験を生かし、変化の速い IT 業界で迅速かつ柔軟に対応できることが当社の強みです。

当社が掲げる企業コンセプトは「Life Design（生涯設計）」です。「生涯つきあいたい会社をつくる」という使命のもと、技術者一人ひとりが自分らしいキャリアを築ける環境づくりに取り組んでいます。社員の学びと挑戦を支える制度も整えており、そこで培われた知識や経験をお客様への価値提供につなげています。

今後も技術力と人材育成の両面を磨き、お客様と社会に新たな価値を提供してまいります。神情協会員企業の皆様との交流や協業を深め、ともに神奈川県の IT 産業の発展に貢献していきたいと考えています。

賛助会員紹介

横浜新都市センター株式会社

企業概要

横浜駅東口の公共公益・商業・地下駐車場等の複合施設を管理運営しています

01 **横浜新都市ビル**
公共公益・文化・商業など、多彩な機能を備えた複合ビル（核テナント：そごう横浜店）

02 **横浜ポルタ**
横浜駅東口のエントランスを形成するショッピングセンター（多彩な専門店と飲食店、約110店舗で構成）

03 **横浜駅東口地下駐車場**
周辺の商業施設やオフィスビルなどへのアクセスが非常に便利な駐車場



※新都市ホール「ゆめまつり40th」の様子

ご挨拶

一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会ご創立40周年、誠におめでとうございます。

また、40周年記念事業「ゆめまつり40th」の会場として、横浜新都市ビル9階「新都市ホール」をご利用いただきまして、ありがとうございました。

当社は、横浜駅東口エリアにおいて、横浜新都市ビル、横浜ポルタ、横浜駅東口地下駐車場などの施設を管理・運営しております。公共公益的施設や文化施設、商業施設を中心とした都心機能の整備・充実を図り、地域の発展と魅力あるまちづくりに取り組んでいます。

「すてきな明日は、今日つくろう」をサステナビリティ経営方針におけるスローガンとして掲げ、横浜駅東口のリーディングカンパニーを目指し、賑わいの創出や社会課題の解決に取り組むとともに、ステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、持続可能な成長を目指し、次世代へ繋がる豊かな社会の実現に貢献して参ります。

お問い合わせ先

横浜新都市センター株式会社　総務部

TEL：045-453-2611

Mail：soumu2611@yokohama-shintoshi.co.jp

HP：https://www.yokohama-shintoshi.co.jp/

新会員 Information

■正会員
株式会社ダイコーＩＷＳ
東京都千代田区神田駿河台
代表 山田 茂之
https://www.daikoiws.co.jp
TEL 03-3525-4870
業務 システム開発 / アプリケーション開発の受託請負・SES・派遣、インフラサービス全般の受託請負・SES・派遣

■賛助会員
株式会社プレゼンの達人
東京都港区浜松町
代表 古賀 大喜
https://www.pretatsu.com
TEL 090-8834-0672
業務「プレゼンテーション」のレッスンを軸とした教育・研修事業を展開。企業（経営者・管理職、従業員）、教育機関（高校・大学）、社会人（個人・起業家など）に向けてプレゼンテーション研修を実施。

■賛助会員
株式会社ｓｕｍａｃ
横浜市西区みなとみらい
代表 千葉 陵太
https://sumac.jp/
TEL 045-522-9207
業務 補助金・助成金の申請支援、AI導入支援・研修、財務分析及び資金調達。また、グループ会社による税務及び労務のご支援も可能です。

■賛助会員
株式会社クロノス ラーニング事業本部
東京都品川区西五反田
代表 畠山 奨二
https://www.kronos.jp/
TEL 03-6431-9271
業務 企業様社員向けの研修事業

■賛助会員
三井住友海上火災保険株式会社
厚木市中町
代表 海山 裕
https://www.ms-ins.com
TEL 046-223-5654
業務 損害保険業

■賛助会員
株式会社セールス・バリューコネクト
横浜市中区桜木町
代表 中村 真
https://www.s-vc.co.jp/
TEL 045-228-5143
業務・業績向上（売上・利益）に伴うコンサルティング業務、・組織開発のコンサルティング業務・人材育成の研修業務・IT ソリューションの販売・採用支援サービス

広報委員会コラム

当たり前だと思っていたものほど、失ってから気づくものです。この夏、関東では記録的な大雨が何日も続き、今の生活が決して当たり前ではないことを痛感しています。そして、自分の体もその一つなのかもしれません。そんな中、最近私が心掛けているのは、「自分が時間やお金を何に投資しているのか」を意識して行動することです。

先日、久しぶりに歯医者さんへ行きました。先生とお話しする中で、虫歯や歯周病の予防について知識が深まったほか、今生えている自分の歯と一生付き合っていかなければならないことを改めて実感しました。

その流れで、まんまと保険適用外のステインクリーニングを受け、「歯の質が良いですね」と褒められたことに気を良くして、ホームホワイトニングの薬剤まで購入してしまいました。もしかすると上手に乗せられただけかもしれませんが、それでも毎日当たり前のように使っている自分の「歯」との向き合い方を考える、良いきっかけになりました。

自分の体について正しい知識を持ち、理解しておくことは、その後の人生でずっと役に立ちます。そう考えると、体について学ぶことは時間とお金の投資先として、これ以上ないほどリターンの大きい分野だと思いました。

しかも今は、AI の助けを借りれば、何を学ぶにしても多くのことを知ることができ、行動にも移しやすい環境です。ただ、どれだけ AI が発達しても、自分の体の代わりは AI には務まりません。だからこそ、改めて自分自身を大切にしたいと思う今日この頃です。

株式会社悟空テクノロジーズ　佐野　一通

発行：一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会　広報委員会　　電話：045-316-2244　　FAX：045-316-2246